

郵政民営化委員会（第203回）議事要旨

日時：令和元年6月27日（木）9：30～11：19

場所：永田町合同庁舎3階 郵政民営化委員会室

出席者：岩田委員長、米澤委員長代理、老川委員、清原委員、三村委員
日本郵政株式会社 谷垣専務執行役、福本常務執行役、石川経営企画部次長、
株式会社ゆうちょ銀行 田中常務執行役

1. 議事

- ・ 「シンガポール出張報告について」（郵政民営化委員会委員、事務局）
- ・ 「住宅ローン等個人ローン媒介業務について」（株式会社ゆうちょ銀行）
- ・ 「日本郵政グループと大和証券グループとの新たな協業について」（日本郵政グループ）
- ・ 「かんぽの宿の現状と今後の取組について」（日本郵政株式会社）
- ・ 「逓信病院の現状と課題について」（日本郵政株式会社）

2. 委員会での説明・意見等

（1）シンガポール出張報告について【資料203-1】

① 説明の概要

- ・ 資料に基づき、事務局から出張の結果を説明。

② 委員からの意見

- ・ トールシティは、物流の設計が顧客目線で行われ、効率よく高水準のサービスを提供していた。集中管理や付随サービス等のきめ細かい倉庫機能を提供しており、倉庫業の重要性を感じた。
- ・ トールシティは、自動化が非常に進んでいた。コントロールセンターでは、シンガポール国内を配送中のトラックの位置等をモニターするシステムが導入されている点などに先進性を感じた。また、TOPS等で、トール社と政府との間に良好な関係が構築されている様子も印象的だった。
- ・ シンガポールの郵便局では、国からの委託を受け、パスポートや日本のマイナンバーに当たるカードの申請・発行を実施していた。日本の郵便局でも導入できれば、利用者利便がより高まるのではないか。積極的な宅配ロッカーの取組も参考になると思われる。
- ・ 視察先の郵便局は、日本に比べて空いているように感じた。郵便局のプレゼンスは日本の方が大きいと感じた。

（2）住宅ローン等個人ローン媒介業務について【資料203-2】

① 説明の概要

- ・ 資料に基づき、ゆうちょ銀行から概要を説明。

② 委員からの意見等

- ・ ソニー銀行と新生銀行を提携相手に選んだ理由如何。
(⇒ 全国的な提供が可能である点、住宅ローンを積極的に行っている点に加えて、両行は店舗数が少ないため、郵便局を含めたゆうちょ銀行のネットワークに高い評価をいただいたこと等を考慮した。)
- ・ 住宅購入は人生の重要イベント。媒介業務とはいえ、(ゆうちょ銀行の)信用にかかわることなので、顧客本位でしっかり態勢整備をお願いしたい。
(⇒ 信用に応えられるようにしっかりとした態勢整備を行いたい。)

（3）日本郵政グループと大和証券グループとの新たな協業について【資料203-3】

① 説明の概要

- ・ 資料に基づき、日本郵政及びゆうちょ銀行から概要を説明。

② 委員からの意見等

- ・ 若い世代をどのように顧客として引き付けていくのか。
(⇒ ゆうちょダイレクトはなかなか浸透しないが、その一方で、若年層、特に 20

代で給与や大学の奨学金の受取りにゆうちょ口座の利用が増えているため、今後、こうした利用を通じて若い世代の利用につながるようにしていきたい。）

- ・ 大和証券グループとの「新たな協業」を今後どこまで広げるイメージか。
(⇒ ゆうちょ銀行のネットワーク活用も含め、具体的にはこれから協議を進めてまいりたい。まずは投資一任サービスがしっかりとできるよう、準備を進めたい。)

(4) かんぽの宿の現状と今後の取組について【資料203-4】

① 説明の概要

- ・ 資料に基づき、日本郵政から概要を説明。

② 委員からの意見等

- ・ 営業停止となる施設の譲渡や売却はどのように行われるのか。
(⇒ まず所在する自治体に対して打診し、意向がない場合は、一般競争入札で民間企業に売却している。)
- ・ インバウンドの掘り起こしは重要。中国人観光客等のスマホ利用等を踏まえ、ネットの積極的な活用が必要ではないか。
(⇒ かんぽの宿のホームページの多言語（英語・中国語・韓国語）対応や、宿泊予約のポータルサイトへの働き掛けを進めていきたい。)

(5) 通信病院の現状と課題について【資料203-5】

① 説明の概要

- ・ 資料に基づき、日本郵政から概要を説明。

② 委員からの意見等

- ・ これまで病院はどのような相手に譲渡されたのか。
(⇒ 譲渡先は、公的な病院、地元の病院、大手の病院のいずれかである。なお、希望する職員全員の雇用、病院の継続を条件として選定を行った。)
- ・ 残っている病院の内、東京通信病院には競争力があるのではないか。
(⇒ 周囲に他の大病院等がある激戦地にあり、厳しい状態に変わりはない。)

－以上－

注) 議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。